

はじめての集団生活

町内保育所で入所式

新入所児の入所式が4月5日、町内各保育所で行われました。只見保育所の入所式では、名前を呼ばれた児童たちは元気に返事をしました。

○令和3年度入所児童数（入所式時点）

只見保育所	24人
朝日保育所	34人
明和保育所	38人



▲只見保育所入所式の様子

子育てを通じて地域交流

令和3年度かるがもクラブ開講



▲みんなで一緒に親子交流を楽しみました。

第1回かるがもクラブが4月9日、保健福祉センターで開かれ12組の親子が参加しました。

第1回目は開講式が行われ、保健福祉課長が「同じく子育てをしている方々がいる。子育てを一人で抱え込まないようにかるがもクラブを活かして欲しい」とあいさつされました。開講式後は、歌に合わせて手遊びをしたり、風船遊びをしたりしながら、親子の交流を深めました。

想いを繋いだトーチを貸与

オリンピック聖火トーチを展示

合同会社ねっか代表社員・脇坂斉弘さんは4月5日、役場を訪問し聖火を運んだトーチを町へ貸与されました。

脇坂さんは「達成感がありました。多くの人に近くでトーチを見て頂ければと思います。」と話され、トーチを渡部町長へ手渡ししました。

貸与されたトーチは役場庁舎2階の町長室前に4月末まで展示され、来庁された方は本物のトーチを目の前で見ることができ感激していました。



▲脇坂さん(左)からトーチの貸与を受ける渡部町長(右)

子どもの健やかな成長を見守る 子どもクラブ開校式

子どもたちの健やかな心身の成長や放課後の安心した居場所確保のために実施されている子どもクラブの開校式(只見地区)が4月13日、只見振興センターで開かれ、スタッフ紹介や事業概要の説明が行われました。(朝日地区は14日、明和地区は15日に開催されました)

主催者あいさつでは振興センター長が「スタッフと協力しながら、子どもたちみんなが安心して楽しく過ごせる場所となるようにします」とあいさつされ、今年度の子どもクラブがスタートしました。



▲開校式に参加した保護者の皆さん

会津只見考古館見納め

民具収蔵庫内覧会を開催



▲展示室(予定)を内覧する来館者

民具収蔵庫(大倉)の内覧会及び会津只見考古館の見学会が4月18日に開催され、37人が来館されました。

来館者は、会津只見考古館としての最後の展示を惜しみながらも新築された民具収蔵庫に感動していました。

会津只見考古館は民具収蔵庫と一体的な展示を進めるための改修工事を実施し、「ただみ・モノとくらしのミュージアム」として令和4年春の開館を目指し、準備を進めています。



虫歯のない子

(4月27日 3歳児検診)



なかの せいじこう
中野 晴二郎くん



ゆだ まさき
湯田 誠月くん



すずき れおと
鈴木 玲人くん



うへまら まどか
馬場 円香さん



うへまら しおり
馬場 栞さん